

事業所名	チャイルドサポート輝	支援プログラム（放課後等デイサービス）	作成日	2024年	10月	1日
法人（事業所）理念	法人：すべての人が助け合い共に生きる～そんな地域社会の実現を目指します～ 事業所：障害を持つお子様を抱える保護者様の負担を減らし、健全で充実した支援により子どもたちの未来を輝かせたい					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びながら学ぶ支援・子どもに取っては、遊びも学びもとても大事な成長のチャンスとして、一人一人に合わせた支援を行います。 ・感性を活かした創作支援・子どもの「いま」を大切に、絵画や工作で自ら表現する力を養います。 ・運動活動の取り組み・ピクニックや散歩から本格的な球技まで、様々なプログラムによって、ひとりひとりの子どもに合った運動支援を行います。 ・感覚統合療法・感覚統合療法を取り入れ、楽しみながら個々に適した支援を行います。 ・個別療育・それぞれの抱えている課題や特性に配慮した、ひとりひとりにしっかり寄り添った個別支援を行います。 					
営業時間	9時	00分	から	18時	00分	まで
	送迎実施の有無		あり なし			
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作及び手動的日常生活動作の獲得 ・健康的な生活リズムを身に着けるサポート（維持・改善） ・定期的な心身の把握（毎日の観察・面談、個別活動） ・身だしなみやマナーの指導 ・危機認知スキルの向上（疑似体験・映像・SST） ・清掃活動による地域との繋がり 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作） ・リズム遊び、散歩、なわとび、鉄棒等いろんな道具の使い方等 ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上（専門職員による集団・個別療育） トランポリン、サーキット、バランスボール、ポッチャ、卓球等 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を習得する（認知の偏りに配慮する） ・こだわりや偏食に対応する ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化） 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面にあった言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・読み・書きに対する学習支援 ・コミュニケーション手段の活用（SST・発表する機会の提供・ロールプレイ） 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解への支援（SST・社会体験・個別療育） 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・指導後のフィードバックや保護者面談、ご家族の方向けのトレーニングを通じてお子さまの発達状況や支援のニーズの確認 ・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・学童クラブ等との交流 ・地域自治会の福祉イベント等での移行先との交流 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（初詣、お花見・ハロウィン・クリスマス） ・季節ごとの創作および展示 ・長期休暇時の低山ハイキング 					